

2020年NPO法人コミュニティNETひたちの活動報告

2020年(令和2年)は新型コロナウイルス感染症対策のため、3月から緊急事態宣言のもと、パソコン教室は全面的に休講となった。事業方針は～ネットをつなぐ日常生活～として、活動を継続した。感染予防の長期化を想定し、同宣言解除後の講座の再開に当たって、安全かつ安心して活動できる対応方法と環境づくりを進めた。当会の会員の多くが高齢者であり、新たな環境のもとで、次のような課題に取り組んだ。

1. ICTで地域社会に貢献
2. 進化するパソコン、タブレットやスマホの講座を継続して、特にテレワークに必要な技術導入
3. 会員の交流拡大と活力に満ちた環境作り

新型コロナウイルス感染症対策

1. 2020年度定時総会を書面で開催

定時総会を年6月13日(土)に市民会館で開催を予定したが、感染症対策で集会の自粛規制に基づき、書面とメールによる総会とした。

議案書で、2019年度の事業報告・決算報告、また2020年度の事業計画・予算案を提案し、本年度は役員体制と担当予定に変動はないことを記載した。

6月3日に書面で総会案内書を全会員に議案書を添付して送付した。返信葉書と電話でフォローアップして、6月17日までに票決結果を集計した。

会員数122人のうち回答者数109人(回答率89%)で、前年実績について全員から承認を得て、今年度予算は承認者(議長一任を含む)が108人、否認者は1名であり、大多数の賛同を得て全議案が可決された。

6月22日のオンライン役員会で事務局より票決結果と質問事項への回答書を報告して議事録をとりまとめた。6月26日に市へ事業報告書を提出した。

2. 新型コロナウイルス感染症予防対策

年初から新型コロナウイルスによる感染症がパンデミックとよばれる世界的な大流行となる勢いで、全国的に感染者が増大した。政府は新型肺炎の集団感染を防止するため、2月27日(金)、週明けの3月2日から春休みまで小中学校の全面休講を要請した。

Cnetのパソコン教室も、この要請を受け3月2日(火)から13日(金)の2週間を休講とした。休講中、当番は出勤し、緊急を要するパソコン相談を受けるようにし、事務処理業務は継続することとした。

ホームページに、次の通りお知らせを掲示した。

当会パソコン教室休講のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会員の皆様の安全を考慮いたしました結果、当会のパソコン教室は下記の期間を休講といたしますのでご連絡いたします。

期間：3月2日(月)より3月13日(金)

それ以降につきましては状況を注視いたしまして、3月14日(土)に改めてご案内いたします。

3月11日には政府より、さらに10日間少なくとも20日まで外出自粛の要請があり、Cnetのパソコン教室としては3月31日まで休講を延長した。

3月21日に政府は小中学校などの一斉休校を延長せず、としたが感染予防のために、密集、密着、密接を回避するいわゆる三密回避の対策が不可欠であるとし、引き続き不要不急の外出自粛を要請した。

これを受けて、Cnetパソコン教室としては、さらに一か月延長して4月末までの講座を休講とした。

市後援の「シニアのためのパソコン入門講座」を4月から開講を予定していたが、開催を一か月延期し5月からの開講として、講座申込者に連絡した。

さらの新型コロナウイルス感染症の蔓延が拡大して、政府は4月7日、「緊急事態宣言」を首都圏4都道府県と大阪、兵庫、福岡に発令した。茨城県は県南、県央の地域に、国の宣言に準じて大型連休明けの5月6日まで外出自粛するよう要請した。4月17日には「緊急事態宣言」の対象地域は全国に拡大された。

その後もコロナ感染症の蔓延は収束に向かわず、政府は5月4日、「緊急事態宣言」について対象を全都道府県としたまま5月31日までの延長を決定して発令した。Cnetのパソコン講座も5月末まで休講期間を延期した。教育委員会後援の「プログラミング入門講座」を5月から開催予定していたが、これも一か月延長して6月開講に延期した。

5月25日、政府は感染レベルが下がったとして、「緊急事態宣言」を全面的に解除した。

しかしながら、感染予防のためには、教室などで三密回避の対策が不可欠であった。このためにCnetパソコン教室は、7月から開講することで、開講準備を進めた。

教室における衛生管理基準は、5月22日に文部科学省より発行された衛生管理基準マニュアルで指針が示されており、これに対応できるように、受講者に安全かつ安心していただける環境で講座を再開できるよう準備した。パソコン教室は衛生管理基準にもとづいた場合、当会の教室のスペースで受講できる人数

に制限があり、受講生の人数を少なくした分散講座などを計画した。

三密回避の具体的な主な実施事項は、
パソコン教室は定員 7 名とする
会議室の利用は 5 人以下とする

Zoom の活用による、月例役員会や講座はじめ
テレワークの積極的な導入

当番受付の机にビニールシートを設置

その他、講師、当番や受講生への衛生管理基準の順
守のマニュアルをつくり徹底した。

各講座の受講生には、毎月延期を連絡・通知をして、
7 月からパソコン教室を再開することができた。

6 月 22 日のホームページに次のように掲示した。

当会パソコン教室は7月1日より再開いたします。

新型コロナウイルス感染症対策のため休講しておりましたが、緊急事態宣言の解除ならびに県の警戒レベルもStage1まで下げられましたので、休講しておりました当会のパソコン教室も再開いたします。

教室の「3つの密」を避けるため、受講生の人数を7人までに制限させていただき、安心と安全のための対策を講じてまいります。
受講される皆様におかれましては、ご健康に留意され、くれぐれもご無理はなさらないでお出で頂きますようお願い申し上げます。

2020年6月22日

3. 事務所 PC のリニューアル・プロジェクト

Cnet の事業管理の効率と信頼性向上のため、またリモートワークへの対応を容易にするため、事務所内パソコンや共用ファイルなどを更新することにした。プロジェクトを 7 月に立ち上げて翌 3 月に完了した。

デスクトップ PC を 2 台、ノート PC を 1 台購入、7 台の PC は内蔵メモリーの増設と HDD の SSD 化をした。事務局 2 台の PC は新鋭機に置き換えるとともにモニターを 2 画面構成とした。

無停電電源装置を導入して、ルータ、NAS や FAX/プリンターは 1 分程度の瞬停や雷サージに対応できるようにした。

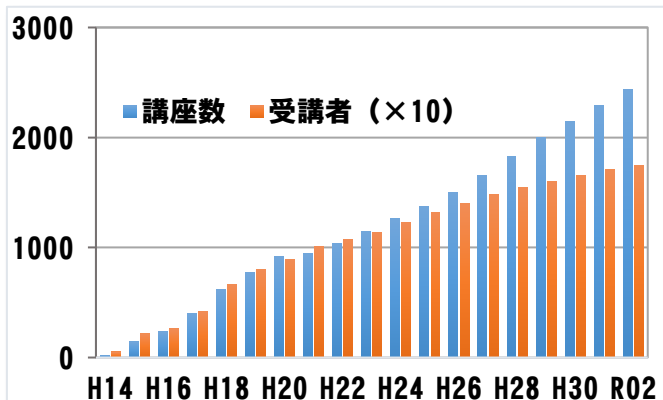
共用ファイルについては、法人としての知的共有財産であるという基本的な考え方のもとに、Dropbox に一元管理することを徹底した。フォルダー構成を全面的に見直した。



モニターを 2 画面構成にした事務局 PC

情報通信技術の普及と地域社会への貢献

事務所パソコン講座&受託パソコン講座の累計実績は 2002 年以來、2020 年度末まで受講者数は 17,460 人、講座数は 2,438 講座となる見通し。



1. 事務所パソコン教室

・ 1 年間の講座実施状況

本年は、12 月までに 143 講座が開催され、受講生は延べ 619 名であった。初級から応用まで講師それぞれが受講生のレベルに合わせて工夫した講座が、パソコン入門 (Windows10 対応)、スマートフォン講座、Office (Word、Excel、PowerPoint)、シニアプログラミング (スクラッチ)、キッズプログラミング (ビスケット) など様々な分野にわたって実施された。

各週に開催された主な講座内容は下表のとおり。

コース	講座名
火曜日	個別指導
	Office を使った製本講座
	パソコン入門
水曜日	パソコンと Excel の便利な使い方
木曜日	Word2016 基礎
	Word2016 応用
金曜日	Word2016 基礎
	Excel2016 入門
	HTML5+CSS3
土曜日	Word&Excel2016 / 筆ぐるめ
	PowerPoint2013 (1 月～3 月) / キッズプログラミング (ビスケット)
	Word ドリル

・パソコン・スキルアップ講座

パソコン講座の講師および講師希望者を対象として、オンラインのZoomにより講座を実施した。

スクラッチで学ぶプログラミングに12名、ビスクレットでお絵かきプログラミングに10名が参加し、両講座とも宮垣久典会員が講師を担当した。

・市後援パソコン入門講座の開催

昨年から引き続き「シニアのためのパソコン入門講座」を、定員10人で募集したが感染症対策のため7人に制限し、2講座を4講座に増加して開催した。

当初計画では4月に開講して9月までの予定だったが、感染症対策のため、開講が7月まで延期となり12月までの6カ月間となった。

全4講座で、22人の受講生があり、参加者は延べ252人日(去年は100人日)と倍増した。平均年齢は68歳であった。

コース	開催日	時間	講師
木曜A	奇数週	9:30~12:00	佐藤 紀子
木曜B	偶数週	9:30~12:00	佐藤 紀子
土曜A	偶数週	9:30~12:00	衣嶋 新一
土曜B	偶数週	13:00~15:30	衣嶋 新一

・教育委員会後援プログラム入門講座の開催

「市民のためのプログラミング入門講座」の第1回を7月から9月まで、第2回を10月から12月まで開催した。ビジュアル・プログラミング言語「スクラッチ」の学習をした。講師は菊池誠が担当。

2. 受託パソコン講座・講師派遣

・県北生涯学習センターパソコン講座

本年は、県北生涯学習センターからの受託講座として前期4講座、後期2講座の計6講座(下表)が実施され、感染症対策で上限定員を縮小して実施され、前期37名、後期13名、計50名が受講した。

	講座名	講師
前期	よくわかるパソコンゆっくり入門 Windows10	大和田かおる
	ワードとエクセル、基本と復習 Word2010 & Excel2010	宮原養治侶
	楽しい スクラッチプログラミング教室	菊池 誠
	親子で楽しむ、 スクラッチプログラミング(入門)	菊池 誠
後期	よくわかるパソコンゆっくり入門 Windows10	広田和子
	初めての mBot プログラミング教室	菊池 誠

3. 日立市職業探検少年団・ひたちパソコン探検少年団

2020年度は団員7名(小学生6名、中学生1名)が入団、コロナ対応で活動開始が6月となった。日立大みか事業所の見学は中止になった。

J検3級試験に3名が合格した。J検終了後に修了式を実施し、職業探検少年団合同修了式は中止となった。



パソコン解体・組立て

4. 多賀図書館パソコン友の会

設置しているパソコン15台の内臓ディスクは全てSSD化し、Windows10のバージョンアップとともにOffice2016とした。またプロジェクターのランプが劣化し、EPSON EB-W05にリプレースした。

2020年末の利用者は多賀図書館休館もあり、8グループ、13名と半減した。

5. 市主催のタブレットを使った脳トレ講座

日立市高齢福祉課から、要支援者を対象にしたタブレットを使った脳トレ支援の要請があった。

第1回を久慈浜の元気カフェで開催した。Cnetから講師リーダーとサポーター2名を派遣した。5人の参加者と一緒に脳トレ、脳の活性化のためタブレットを使ってゲームやアプリで楽しんだ。今年度内に5回の開催を予定している。

6. ホームページの制作と維持管理

Cnetのホームページ作成ワーキンググループは、日立市展の中止で「ひたちインターネット美術館」への新たな作品掲示はなかった。次のホームページの維持とアップデート作業を担当した。

- ・日立市教育研究会
- ・たかはら自然塾
- ・日立市職業探検少年団
- ・環境カウンセラー協会(Word Press)
- ・その他、計9サイト

7. Cnet 製本工房

テキスト「パソコンで自分史を書いてみよう」を製本・発行して、一般社団法人自分史活用推進協議会の自分史活用アドバイザーの資格認定を受けた代表の久保裕は、県北生涯学習センターの提案講座で「自分史作りに挑戦!」と題して6/27(土)に講座を行った。



会員交流の場づくりと趣味の会

1. パソコン技術交流会

例年通り 2 カ月に一回開催した。開催回数と月/日とテーマは下表のとおり。58 回以降はコロナ対策で、Zoom によるオンライン形式で実施した。

57 回 2/17	PC バックアップと永久保存 全自動データバックアップ
58 回 5/18	次世代通信 5G を見てみよう！ 5G とは何か？ 5G を可能にする御術
59 回 6/22	2020 パソコン環境の新動向 最新パソコン技術、ウイルス&詐欺メール
60 回 8/24	今話題の Zoom 活用技術とその波及効果 Zoom 概要と一歩進んだ活用術紹介
61 回 10/26	Windows10 最新動向 Windows 更新事前準備とトラブル対策
62 回 12/21	ストレージ最新動向と使い方 ストレージ活用事例 (HDD/SSD 交換)



第 58 回技術交流会 (Zoom によるオンライン)

2. パソコンを楽しむ会

本年は感染症対策のため開催されなかった。

3. 俳句同好会

平成 17 年 5 月に発足以来 14 年目、本年は「オンライン句会システム」を立上げ、コロナ禍の中も句会は一度も欠詠することなく、この 12 月には第 186 回を迎えた。三密を避けて、Zoom によるオンライン句会でメンバーの交流を図っている。

令和 2 年、会員の思い入れの高得点句は下記。

病妻と目と目で交わす御慶かな	芳洲
冷蔵庫の奥まで見えて小正月	孝
蠟梅の落花が飾る狭庭かな	正
目借時歳時記の文字薄れゆく	キミ子
三密の新語悲しや春盛り	典男
新茶古茶知りつくしたる急須かな	光夫
秋の風妻太陽と讃えけり	興洋
尽きるまで枯葉がいとし老いの先	仁志
幼な児の声の弾ける冬至風呂	禮子

4. デジタル写真同好会

会員は 17 名 (うち女性会員は 5 名)、今年はコロナ感染症の防止対策で春の撮影会は中止になったが、月例会は Zoom を使ったオンライン会で 12/2 には 127 回を開催した。

本年発表した各自のベスト作品の中から小林講師の審査結果、優秀作品 5 点を入賞作品として賞品を付けて表彰した。藤沢勉さん作品「こんにちは」が第 1 席だった (下の写真)。



5. Cnet 春と秋の交流会の忘年会は中止

新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。

編集後記

本年は感染症対策のため 3 月から 6 月までパソコン教室を休講とした。多賀図書館の閉館でパソコン友の会も収入減で、収入は大幅減となった。

幸い、国の持続化給付金と家賃支援給付金を得ることができ、リモートワーク対策を含む事務所パソコンのリニューアル化を図ることができた。

Zoom によるオンライン会議と講座などの利用回数は 1 年間で、右表の通りであった。感染症による外出自粛の中で活発に活動することができた。

利用目的	利用回数
役員会	12
オンライン講座	70
写真同好会	11
俳句同好会	12
年間合計	105

2020 年末の会員数と平均年齢を下図に示す。会員数合計は 148 人、年間の新入会者は 29 人であった。

平均年齢は 2 歳ほど若返っている。今後とも元気な高齢者とともに活発な活動を進めていきたい。

会員数 (合計 148 人)



平均年齢	
全	70歳
男	73歳
女	69歳